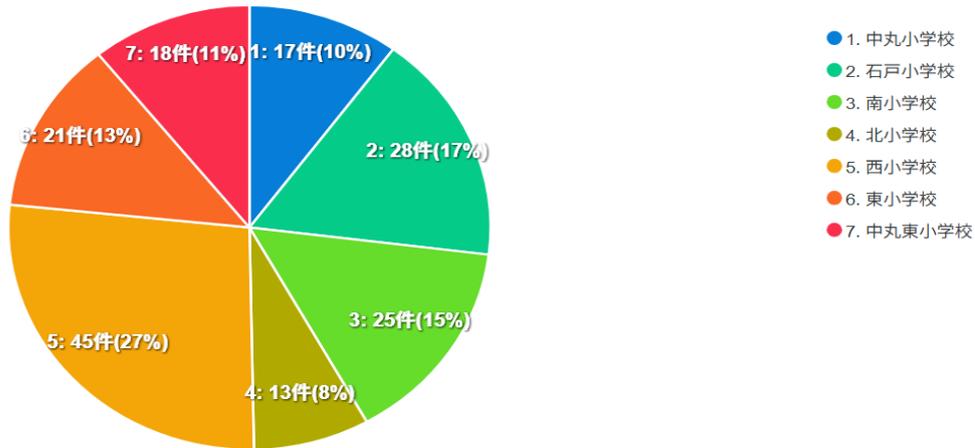
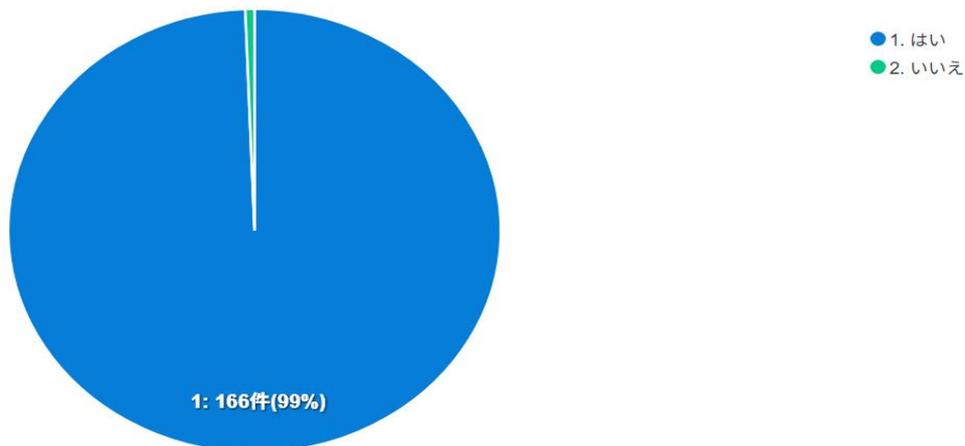


令和7年度北本市放課後子ども教室 保護者アンケート結果

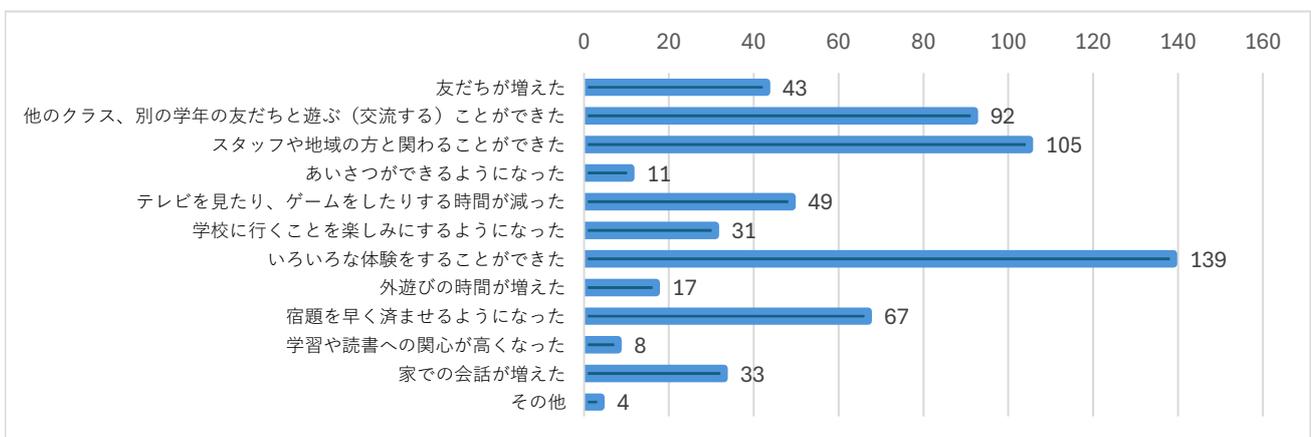
1 お子さんの通っている学校を教えてください。



2 お子さんは放課後子ども教室の活動に楽しく参加できていましたか。



3 放課後子ども教室に参加して、お子さんにとって良かったと思うことは何ですか。(複数回答)



4 放課後子ども教室に関するご意見・ご要望・ご感想等(一部抜粋)

- ・家庭ではなかなか体験できないことをさせていただき大変感謝しています。
- ・放課後教室に行く日を毎週楽しみにしています。季節の折り紙は部屋に飾って親子で楽しんでいます。
- ・普段なかなかできない遊びや工作のアイデア、とても刺激になっています。
- ・ねぶた作りや指編みなど、家ではなかなかやらない体験をさせていただきありがとうございます。
- ・ねぶた作りや指編み、昔遊びなど貴重な体験ができて、子供も喜んでます。優しいスタッフや他学年との交流を通して、多くのことを学び吸収しているようです。親子参加の行事も楽しみにしています。
- ・けん玉検定で昇級したと嬉しがつたり、毎年とまちゃんねぶたが駅に飾られて、持ち帰って来て家に増えるのも毎年の楽しみです。昔遊びも貴重な経験でありがたいです。
- ・卓球やバドミントンなどの運動や、トマちゃんねぶた制作など、家庭では難しい様々な体験をさせていただき、感謝しております。
- ・また、放課後子ども教室の時間を通してお友達ともより仲良くなれたようです。
- ・放課後子ども教室で沢山外遊びでできてとても楽しいと言っています。
- ・春に転校してきたので、友達との関わりのおかげになればと思い参加しました。初めての放課後教室だったので、最初は心配そうでしたが、放課後教室の日を楽しみにするようになり、どんなことをやったのかなどニコニコと報告してくれ、とても楽しんでいたようです。参加してよかったです。
- ・先日作ったストローと洗濯バサミの射的で、家族で楽しんでおります。
- ・放課後教室のある日は、はりきって学校行く事ができており楽しんでいる様で、良かったと思っております!ありがとうございます。
- ・自宅では出来ない経験が出来ており、親子共々とても嬉しく思っております。また、祖父母も近くにいないので、祖父母と同年代の方々と触れ合う機会になり、子供にとって貴重な機会となっていると感じております。色々とお面倒をお掛けするかもしれませんが、今後ともよろしく願いいたします。
- ・通常の活動に加えてお楽しみ会や指編み、ねぶた作りなど子ども教室ならではの内容を加えてくださり本人もとても楽しみに参加しています。親としましても安全に配慮しての運営と宿題の丸付けまでして頂けて大変有り難く感謝しております。今後とも宜しくお願い致します。
- ・両親が晩婚だったので、すでに祖父が他界して祖母とも別居しているため貴重な触れ合いの場となっています。可愛がって頂き ありがとうございます。街でスタッフと会えると照れながらも嬉しそうです。
- ・いつもお世話になっております。
「今回はこんなことをやったんだ!」と活動内容を楽しそうに話したり、「先生に誉めてもらえたよ!」と教えてくれたりと、こども教室に楽しく通わせていただいております。いつもありがとうございます。
- ・放課後子ども教室での遊びが、とても楽しいようです。折り紙でカエルを教えて頂き、いつも折っています。また、スタッフの方が温かいながらもでもダメなことはしっかりダメと教えてくださるので、秩序も適度にあり、安心して預けています。
- ・子どもと手を繋いで2人きりで帰る機会が増えました。一つの楽しみとなっています。
- ・放課後教室内の揉め事もしっかり対応して下さるので安心してお任せしています。
- ・家では出来ない遊びや体験、周りの方とのコミュニケーションが増え嬉しく思います。学校敷地内なので、お迎えも助かります。いつもありがとうございます。
- ・いつも大変お世話になっております!感謝しかありません!宿題を終えて帰ってくるのは助かります。帰ってくるといろんな話をしたり、やったことなかった、バドミントンやマフラー作りの話をしてくれるのでお休みの日にバドミントンやろうか!など遊びも広がることができました!ありがとうございます!これからもよろしくお願い致します!
- ・いつも優しく時には厳しく接して下さってありがとうございます。話好きの我が子は放課後子ども教室の先生方とお話するのが楽しみなようです。放課後子ども教室の日は鼻歌が聞こえてきそうで、そんな風に登校していく我が子の姿を見られて、私はとても嬉しく思っています。
- ・いつもコーディネーターの方が優しく接してくれてとても楽しい!と言っております。いつもありがとうございます。
- ・放課後子ども教室の日をいつも楽しみにしています。学校や学童とは違う、少人数の雰囲気安心して通えるようです。
担任の先生とは違う子ども教室の先生との関わりや、お友達との関わりを通して色々なことを感じたり、新しい遊び等覚えたことを自宅で話してくれ、親も楽しく聞いています。子ども達にとって貴重な場を作ってくださっているボランティアの皆さまに日々感謝しています。ありがとうございます。
- ・こども自らが入りたいと何度も言い、お世話になり始めました。教わったことを家や学童でアレンジしていることも多々あります。宿題も学童の時よりきちんとやっています。
- ・いつもありがとうございます。
宿題や丸つけもとても助かっています。
お楽しみ会でゲームやプレゼントをもらったりするのとても楽しいようでした。

- ・3年生の姉と一緒に通っています。子ども教室がある日は、さらに楽しみに学校へ行くようになりました。宿題も済ませて下校するので、こちらも助かっております。また、祖父母と同年代の方々と触れ合う機会となり、子供にとって貴重な経験になっていると感じております。(自宅では出来ない体験ができるので)今後ともよろしく願っています。
- ・いつもお世話になりありがとうございます。習い事も重なり、参加できない日もありますがお友達もでき楽しく通えて嬉しく思います。日直は緊張して嫌だと言っていましたが、回数重ねて自信になるといいなと思っています。宿題も済ませて帰ってきてくれるのは一番助かります。活動のない日は帰ってからの宿題が大変です…！今年度は日数が減ってしまい残念です。来年度は戻ると嬉しいです！！
- ・もう少し値段が上がっても1学期、3学期の参加できる日が給食あるうちは開催されるとこどもも親もありがたいです。
- ・放課後教室の先生に、どんな事を教わったか、何をしたかなど、話しながら帰るのが日課です。積み木の日は、特に楽しそうです。
- ・放課後教室の期間が短いので、あと数日で良いので延長して頂けると、子どもも私も喜びます！
- ・4年生になっても通えると良い。
- ・授業公開日参加したかったのですが、次の日学校の授業参観があり、2日連続仕事を休む事は出来なかったもので、可能でしたら、日を離していただきたかったです。
- ・曜日が前年度より減ってしまい残念です。
- ・4年生は帰りが遅いため、放課後子ども教室の時間が少なく、満足に参加できなかったようです。16時半～17時くらいまで時間を延長していただくと高学年になっても参加ができるのかな？と思います。ご検討の程宜しく願っています。
- ・できれば4月から始めて頂けるととても助かります。
- ・毎週楽しく参加させていただいています。登録曜日以外の教室の参加もできたら良いと思います。〇〇教室が曜日で固定なので登録曜日以外の教室も体験させてみたいです。
- ・上の学年の子供も宿題をやる時間があると本人も親もありがたいです。
- ・昔ながらの遊びがもう少しあると刺激になりありがたいです
- ・いつもお世話になり本当にありがとうございます。これはほぼボランティアでやっていただいていると人から聞いていますが本当ですか？もしボランティアだとしたらきちんと労働の対価としてお支払いすべきだと思うので、私たち保護者の負担を増やすか、自治体の方でどうにかしてもらえないでしょうか。地域とのふれあいや共生の気持ちを育むことは、今の時代、個人が主体になってしまっている中でとても大切なことだと思うし、その機会を作ってもらってありがたいと思っています。皆さんが気持ちよく活動できるように対価がきちんと支払われていたらいいと思います。
- ・これからも続けていただけると親として嬉しい。支援級の子供の活動を申し込んだらわざわざ市役所に呼び出されて男性職員2人に別室で1時間近く前例がないから断ってほしいような内容をぐだぐだと説明をされた。だったら平日に呼び出さないで電話で断るかチラシにそう書くべき。支援級に行っている子にも色々あり、それぞれの特性があることを何も知らないのだとがっかりしました。担当は理解度が低いと感じた出来事。活動に問題があるようなら申し込まないし、そこまで人任せではない。一重に支援級だからと活動の幅を狭められてしまってどんなイメージを持っているか知らないが失礼に感じた。時間の無駄だった。支援級の子供も相談次第で参加できるならそう書くべきだし、受け入れができないならそれも書くべき。申し込みの段階でしっかりと明記してください。北本市で1番がっかりした出来事です。まだ忘れていません。
- ・怖い先生？が居ると話す事があります。

★いただいたご質問・ご意見・ご要望等への回答

1 全体の運営等に関すること

- ・開室期間・時間については、学校の余裕教室を借用していることや予算(国・県の補助金)、スタッフ数等により、現状より増やすことは難しいと考えます。特に、年度はじめは、開室準備に時間を要するため、6月からの開室とさせていただきます。
- ・スタッフについては、有償ボランティアとして依頼しておりますので、些少ではありますが報酬をお支払いしています。
- ・高学年の受け入れについては、原則全児童を対象としていますので、6年生が参加している教室もあります。ただし、1日の受入れ人数を30名程度までとしている関係で、申込者多数の場合は、低学年を優先に受入れさせていただきます。

- ・ 特別支援学級児童についても、原則受入れ対象となっていますので、在籍学級によりお断りすることはありません。しかしながら、特別支援教育専門のスタッフ等を配置することは難しいこと、あくまで子ども達の自主的な活動を見守る事業であることを御理解ください。入室にあたり心配なことや配慮が必要なことなどがある場合には、事前に生涯学習課に御相談ください。できる限りの対応を検討させていただきます。その際、放課後子ども教室の関係者が、学校での児童の様子を聞いたり見せていただいたりする場合があります。また、放課後子ども教室での児童の様子を学校へ情報提供することもあります。（検討の結果、教室運営や児童の安全面での問題が危惧される場合は、入室をお断りすることもあります。）
※上記の内容は、令和8年度の利用案内や募集案内に明記します。
- ・ スタッフの指導・支援については、毎年研修を行い、資質の向上に努めていますが、不適切な対応や心配なことなどがありましたら、遠慮なく事務局（市役所生涯学習課）までご連絡ください。

2 各教室の運営(活動内容や活動日)等に関すること

- ・ 全スタッフで共有し、改善可能なことについては対応していきたいと思えます。